

報道機関各位

青森県健康医療福祉部医療薬務課長
(公 印 省 略)

「令和 6 年度臓器移植普及推進月間」の取組について

10 月は臓器移植普及推進月間として、広く全国において臓器移植への理解が進むように普及啓発のための取組が行われています。

臓器移植法が施行された 10 月 16 日は、家族や大切な人と「移植」のこと、「いのち」のことを話し合い、お互いの臓器提供に関する意思を確認する記念日「グリーンリボンデー」としており、この「グリーンリボンデー」を中心に、全国各地の著名なランドマークや建物が移植のシンボルカラーであるグリーンにライトアップされます。県内では青森県観光物産館アスパム、八戸市総合保健センターの 2 か所で前年度同様行う予定です。また、今年度新たに八戸市民病院、旧第五十九銀行本店本館の 2 か所が追加となりました。

県は、県民一人一人が決して他人事ではなく臓器移植を理解していただくため、下記のとおり、ライトアップのほか、移植医療の推進の広報・啓発に努めておりますので、事前の周知及び当日の取材について、御配慮をよろしくお願い申し上げます。

記

1 広報・啓発内容

(1) 全国グリーンライトアップ・プロジェクト概要

(2) 県内のグリーンライトアップ 予定 (いずれも点灯式は行いません)

- ・青森県観光物産館アスパム 令和 6 年 10 月 16 日～20 日 17:00～21:00
- ・八戸市総合保健センター 令和 6 年 10 月 18 日～20 日 日没 ～23:00
- ・八戸市立市民病院 令和 6 年 10 月 16 日～18 日 18:00～19:00
- ・旧第五十九銀行本店本館 令和 6 年 10 月 16 日～20 日 17:00～21:00
(青森銀行記念館)

(3) 第 16 回いのちのリレー・市民公開講座 ※ 青森県 後援

- ・日時 令和 6 年 10 月 20 日 13:00～16:00
- ・場所 八戸市総合保健センター
- ・内容 別添チラシ、プログラム参照

(4) バスラッピング広告

- ・広告掲載期間 令和 6 年 9 月 1 日～令和 6 年 11 月 30 日
- ・広告掲載公共交通業者 青森市営バス 弘南バス 八戸市営バス
- ・広告内容 バス後面

報道機関用提供資料	
担当課・担当者	医療薬務課薬務指導グループ 担当 総括主幹 三浦 拓 主 査 長尾 和典 臓器移植連絡調整者 鈴木 句子 月永佐也佳
電話番号	017-722-1111 (内線 6254) 直通 017-734-9289
報道監	健康医療福祉部 泉谷 次長 (内線 6202)

令和6年度臓器移植普及推進月間実施要綱

1 趣 旨

臓器移植は、臓器の機能が著しく低下し、移植によってのみ、その回復が見込まれる人に対して行う医療で、臓器提供者はもとより、広く社会の理解と支援があって成り立つ医療である。このような移植医療の適正な実施に資することを目的として、「臓器の移植に関する法律」が平成9年10月に施行されて以来、脳死下及び心臓が停止した死後における臓器移植が逐次行われ、一定の実績を積み重ねてきているが、平成22年の改正法施行後においても臓器提供事例は、顕著な増加を示していない。

今後、臓器移植の一層の定着及び推進を図るためには、より多くの方々に臓器移植に対する理解を深め、臓器提供に関する意思表示をしていただくことが極めて重要であることから、「臓器移植普及推進月間」を設け、広く国民に対して、普及啓発を行うものとする。

2 主 催（予定）

厚生労働省、各都道府県、（公社）日本医師会、（公社）日本臓器移植ネットワーク、（公財）日本腎臓財団、（公社）日本透析医会

3 後 援（予定）

文部科学省、日本放送協会、（一社）日本民間放送連盟、（一社）日本新聞協会、（公社）ACジャパン、（公財）健康・体力づくり事業財団、（公社）日本看護協会、（一社）全国腎臓病協議会、（一社）日本腎臓学会、（一社）日本透析医学会、（一社）日本移植学会、（公財）日本アイバンク協会、NPO法人日本移植者協議会

4 実施期間

令和6年10月1日（火）から同月31日（木）まで

5 重点目標

- (1) 臓器不全の根治療法である臓器移植について、理解を深めていただくとともに、できるだけ多くの人々が臓器提供に関する意思表示を行っていただくよう広く国民に呼びかける。
- (2) 国民への啓発とあわせて、各地域においては、関係機関の協力により臓器移植体制の整備・強化を図る。
- (3) 健全な日常生活を営むために疾病予防の重要性を国民に認識してもらう。

6 推進月間の標語

「いのちへの優しさとおもいやり」

上記の他、関係団体において適宜定めるものとする。

通知文書・ポスター・チラシ等に本標語を記載する、テレビ・ラジオ等にて呼びかける際に本標語と併せて告知するなどの活用を推奨する。

7 実施行事等（予定）

(1) 臓器移植普及推進月間の周知

臓器移植普及推進月間を国民一般に周知させるため、ポスター・パンフレット等を作成し、関係団体などに配布する。

(2) 大会の開催等

ア．臓器移植を推進するための全国民に向けた大会を開催する。

臓器移植推進国民大会（令和6年10月20日（日）鳥取県）

イ．各地域において、月間の趣旨に沿った集会、講演会などを実施する。

(3) 報道機関との連携

インターネット、ラジオ、新聞等報道機関の協力を得るとともに、都道府県広報紙、関係団体の機関紙の活用を図り、臓器移植推進に関する広報を実施する。

第16回 いのちのりレー 市民公開講座

令和6年10月20日（日）
午後1時～3時50分

八戸市総合保健センター
1F 大ホール

事前申込不要  入場無料



I.

【臓器移植】

- ①. ドナー家族の思い
- ②. 角膜移植 誰かの「見える！」を目指して
- ③. 八戸市立市民病院における生体腎移植再開への取り組み
- ④. 青森県臓器移植コーディネーターからの発言

II.

【献血推進】

- ⑤. 献血を通して感じたこと

III.

【がん診療】

- ⑥. 死亡数第一位の肺がんで死なないための方法を教えます

お問い合わせ先



八戸市医師会

 0178-38-5130

【共催】 一般社団法人 八戸市医師会
（公財）八戸市総合健診センター／八戸市
【後援】 青森県／デーリー東北新聞社／東奥日報社

令和5年度グリーンライトアップ



青森県観光物産館アスパム



八戸市総合保健センター

※八戸市民公開講座会場

＜弘南バス＞



＜青森市営バス＞



＜八戸市営バス＞



青森県	青森観光物産館アスパム	10月16日～10月20日	17:00 ～ 21:00	https://www.aomori-kanko.or.jp/aspam/index.html
	旧第五十九銀行本店本館 (青森銀行記念館)	10月16日～10月20日	17:00 ～ 21:00	https://www.city.hirosaki.aomori.jp/index.html
	八戸市総合保健センター	10月18日～10月20日	日没 ～ 23:00	https://www.city.hachinohe.aomori.jp/index.html
	八戸市立市民病院	10月16日～10月18日	18:00 ～ 19:00	https://www.hospital.hachinohe.aomori.jp/